

人口 72,498 (-443)
 { 男 34,680
 女 37,818 }
 世帯数 21,328 (-64)
 () 内は前月比

広報 おおだて

5月1日号 (No.320)

編集と発行 — 大館市役所 (電話49-3111)
 発行年月日 — 昭和57年5月1日
 発行日 — 毎月1・16日
 広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

《広報は早めにまわしましょう》

「ユキ、ドコニアリマスカ？」片言の日本語で楽しい交流



ちよっぴり照れてフオークダンス

在日フランス人学校「リセ・フランコ・ジャポネ・ド・トキョー」の一行が四月十五日から八日間、当市で林間学校を開きました。県立大館少年自然の家を中心に開設された林間学校には、六歳から八歳の児童六十九人と先生六人が参加し、午前中は正規の授業を、午後にはレオクラブや桂城小学校児童との交流や野外研修などを行いました。連日の雨で体を持って余していた子供たちは、十九日に行われた桂城小児童との交流会では、玉入れゲームやフオークダンスに大ハッスル。特にフオークダンスでは、しり込みする桂城小の児童を引っ張り出して踊るなど、時間がたつにつれて両校の児童は和気あいあい、ミニ親善の役割を果たしていました。なお、五月七日には第二陣七十五人が林間学校を開校するほか、七月二十六日には西ドイツのスポーツ少年団員十六人の来市も決まっています。



広報時記

5月

陰曆異名・申月(さつき)
 花 曆・ぼたん(富貴)
 誕生石・エメラルド(幸福)
 バード・ウォッチング



(財)日本鳥類保護連盟では、鳥たちの「暮らしの条件」からみた国のレベルを次のように区分しています。

後進国……鳥類は多いが、特別な保護がない原始地域
 中進国……開発、都市化が進み鳥類保護が不完全で鳥が少ない
 先進国……鳥類保護が完全で鳥が多いこの基準からいくと、日本は残念ながら中進国というわけです。さて、近年バードウォッチングが各地で盛んになってきています。野鳥の生態を観察したり、声を聞いて自然に親しむのですが、何も重装備をして山に入らなければいけないというものでもありません。意外とわたしたちの身の回りでも双眼鏡ひとつで手軽にできます。例えばスズメやカラスなど、ふだん見慣れているせいでついその存在を忘れてしまいがちのこの鳥たちもじっくり見ると一羽一羽の表情や仕草の違いがわかり、新たな発見をするそうです。5月10日から愛鳥週間が始まります。

<5月の主な行事>

- 1日・メーデー
 - 3日・憲法記念日、同記念講演会(中公)
 - 5日・こどもの日、児童福祉週間
 - 23日・全国植樹祭
 - 30日・消費者の日
- 長木川、市民の森クリーンアップ

文化会館 使用受付が始まりました

◆使用申請は……
 <大ホール、中ホール、展示室>
 使用日の6カ月前から7日前まで受け付けます。
 <リハーサル室、練習室、会議室>
 使用日の6カ月前から3日前まで受け付けます。
 申請は文化会館で所定の用紙に記入のうえお申し込みください。なお、その際に印鑑をご持参ください。その他、使用料など詳しいことは次へお問い合わせください。 市民文化会館 ☎49-7066

<受付時間>
 平日……午前8時30分～午後5時
 土曜日…… “ “～午後0時30分

<休館日>
 毎週火曜日(祝日にあたる場合はその翌日)
 12月29日～翌年1月3日



参加対象・大館地区に住む六十歳未満の婦人
 参加費・無料(バス代、料理材料費等は実費負担)
 中央公民館
 ☎4214369
 ☎4314369

近年、婦人の生活や社会での役割は大きく変化してきています。そこで、これからの社会情勢や生活知識などについて婦人の皆さんに学習していただき、同時に学級生間の親睦をはかっていたく目的で、次により婦人学級を開校します。

学習内容と日程

- △第1回> 6月8日(火)午前9時30分～11時30分
 “家庭と今後の経済見通しについて”
- △第2回> 6月23日(水)午前9時30分～11時30分
 “かしこい買物のコツ”
- △第3回> 7月13日(火)午前9時～午後4時
 “市内見学”
- △第4回> 7月28日(水)午前9時～午後5時
 “交流学級”
- △第5回> 8月6日(金)午前9時30分～11時30分
 “家庭の法律”

※第6回から10回までの日程、内容等は後日、広報でお知らせします。(全10回で終了)
 申込み・5月17日から、定員(40名)になり次第締切ります

婦人学級を開校

中央公民館